



# 年少組だより

## ～ミニコンサート特集号～

令和6年2月27日

りす組担任 細井 京子

ことり組担任 浅海 結実

明日は、年少組ミニコンサートです。歌うことや楽器遊びが大好きな年少組の子どもたちは、学級のみんなで歌ったり、楽器を鳴らしたりすることを楽しんでいました。

これまでは、慣れ親しんでいる保育室で学級のみんなと歌ったり、楽器遊びをしたりすることを繰り返しました。隣の保育室から、歌や楽器遊びが聞こえてくるようになり、学年のみんなで歌うこと、楽器遊びをすることも楽しめるようになりました。

そして、今回は、遊戯室という広い部屋でミニコンサートを行います。安心して取り組めるように、少しずつ段階を踏んで活動してきましたが、当日は、緊張する様子もあるかもしれません。

皆様に見ただけのことに「嬉しい」と感じて舞台に立てますよう、温かい笑顔で、たくさんの拍手をしていただきながら見守ってくださいませよう、お願いいたします。



これまでの取り組みの様子をお伝えします。

### 歌『どんないろがすき』



歌や踊りが大好きで、好きな遊びでステージごっこをしたり、教師や学級のみんなと一緒に歌ったりすることを楽しんでいました。繰り返しの面白さを感じられる歌や季節の変化、自然への興味が広がる歌を取り入れながら、それぞれの歌の世界観も楽しんでいました。

『どんないろがすき』の歌では、これまでたくさん描いて大好きになったクレヨンを題材に、いろいろな色が登場するイメージで視覚教材を用いながら歌うことを楽しんでいました。

みんなで繰り返し歌う中で、「歌うって気持ちいいな」「みんなで歌うと楽しいな」という気持ちをもてるようになってきています。自分なりに歌う楽しさや、友達と一緒に歌う楽しさを感じながら歌う様子を是非、笑顔で見守ってください。



### 楽器遊び『ゆきだるまのチャチャチャ』



年長組の合奏や年中組の分担奏を見たり、聴いたりして、楽器に触れることに憧れの気持ちをもっていた子どもたち。マミーズコンサートやトリトンアーツの方による演奏を聴くことも喜んでいました。

秋には、自分たちで拾ったドングリでマラカスを作って、みんなで鳴らすことも楽しみました。

そして、初めて幼稚園でスズを使ったときは、目を輝かせていました。スズを使ってリズム遊びをしたり、「きらきらぼし」の曲に合わせて鳴らすことを楽しんだりしました。教師や学級のみんなと鳴らし、スズと仲良しになっていった子どもたち。

曲が始まるまでは、スズを胸に当てて、そっと待つ姿も。楽器を大切にしようという気持ちも育ってきました。また、みんなで楽器遊びをしていく中で、手を上に上げて鈴を鳴らしたり、リズムに合わせて「チャチャチャ」と鳴らしたりすることを楽しむ様子が見られました。

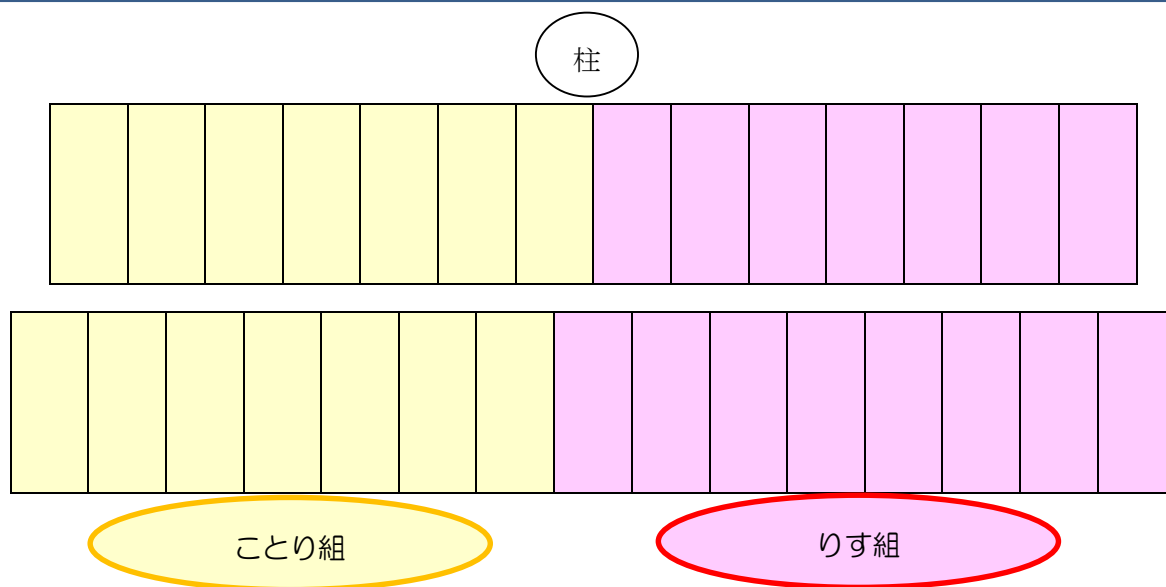
当日は、教師や友達と一緒に鳴らすことを楽しんでいる様子を温かい笑顔で見守っていただけたらと思います。



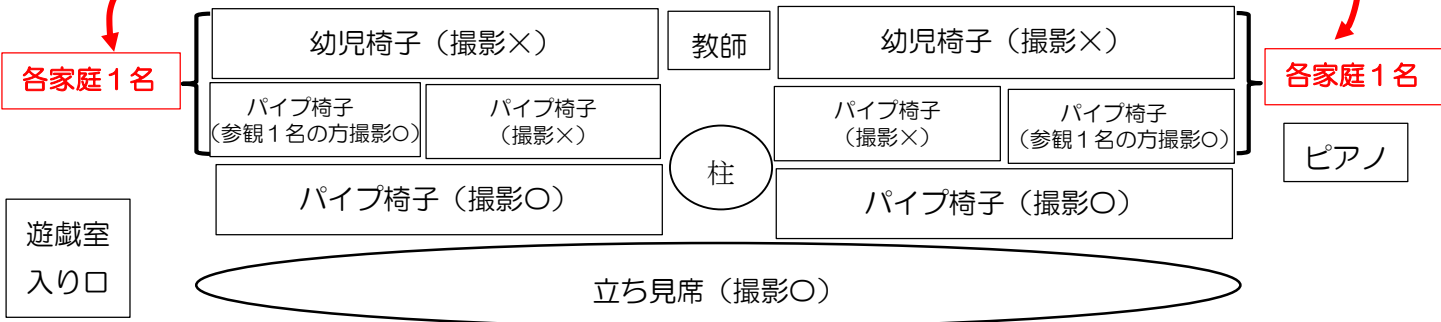
### 当日の並び順について

各学級2列に並びます。後列は、巧技台に上ります。

全員の顔が見えやすいよう配慮していますが、座る場所や角度、状況によって見えにくいこともありますので、譲り合ってご参観いただきますようよろしくお願いいたします。



1家庭で2名以上参観される方は  
こちらでの撮影はできません。



★幼児椅子1列、パイプ椅子1列目は、各家庭1名の保護者席といたします。その他の保護者の方は、後方のパイプ椅子及び立ち見席よりご参観ください。



明日は家族の方が見に来てくださることで、嬉しくてはしゃいだり、緊張したりと普段とは違う姿になるかもしれませんが、温かい眼差しでご覧ください。そして、たくさんの拍手をどうぞよろしくお願いいたします！

\*当日は、普段通りの服装です。園服を着用します。



好きな遊びでステージごっこ♪  
お互いの学級を行き来し、  
お客さんになって楽しんでいます。



雪が降って遊んだ後、雪だるま作りを楽しみました！



年中組が見に来てくれました！